

泌尿器科

平成 25 年年 6 月から、ロボット支援前立腺摘除術を開始し、平成 28 年度の 1 年間に同手術を 21 例に実施した。当初は、腹腔内手術既往のある症例や、緑内障など脳圧、眼圧にリスクを有する患者を回避し手術を施行していたが、現在は必要時腹膜外からのアプローチを用いることにより、前立腺癌手術のほぼ全症例に対し、本術式を適用している。中リスク～高リスク癌に対しては拡大領域でのリンパ節郭清を併施し、正確な病期診断と微小転移の除去を行っている。

腎・副腎の良性、悪性疾患、腎盂尿管の尿路上皮癌に対しては、積極的に体腔鏡的手術を採用しており、現在腎摘除術、副腎摘除術、腎尿管全摘除術の約 8 割が腹腔鏡アプローチとなっている。ただし、大径の腎悪性腫瘍、広範なリンパ節郭清を要する腎盂尿管癌に対しては、手術の安全性、制癌性を重視し、むしろ開腹手術を優先している。小径の腎腫瘍に対しては、腎部分切除による腎機能温存に努め、平成 28 年 12 月からはロボット支援手術での腎部分切除術も開始した。ロボット支援腎部分切除術は正確な切除ラインの設定や腎阻血時間の短縮などにメリットが多く、今後症例数を増やし施設認定を目指す予定である。

悪性腫瘍の長期手術成績については、平成 2 年以降の腎癌・腎盂尿管癌・膀胱癌・前立腺癌・精巣癌に対する術後遠隔成績(5 年生存率)を集計し、ホームページに開示している。

腎内科(内科系)と泌尿器科(外科系)の共同プロジェクトとして、腎泌尿器センターを設け、腎不全関連の診療(生体腎移植、腹膜透析)を綿密な連携のもと行っている。生体腎移植手術は、平成 18 年より 14 例に対し実施した。

a. 体制

スタッフ

平成 28 年度は人員体制に変更はなく、主任部長 1 名、部長 1 名、副部長 2 名、医員 1 名、後期研修医 1 名の計 6 名で診療に当たった。平成 29 年 3 月に大饗が退職となり、代わりに 4 月より後期研修医 1 名が新たに着任した。

氏名	役職
岡田 卓也	(主任部長)
金丸 洋史	(部長)
宗田 武	(副部長)
白石 裕介	(副部長)
大饗 政嗣	(医員、平成 29 年 3 月退職)
藤原 真希	(後期研修医)
田代 結	(後期研修医、平成 29 年 4 月着任)

b. 診療実績

総外来患者数	19,330 人
総新規入院患者数	586 人 (延入院患者数 3,950 人)
総手術件数	428 件

日本泌尿器科学会専門医教育施設(認定施設番号 860497)
京都大学広域連携専門研修プログラム連携施設

カテゴリ	手術名	件数	(うち体腔鏡下)
副腎	副腎摘除術	5	(4)
腎	腎摘除術	11	(9) (腹腔鏡 1, ロボット支援 2)
	腎部分切除術	5	
	腎盂形成術	0	
	経皮的腎結石破砕術	4	
	その他	6	
	生体腎移植術	1	(1)
	移植腎用腎採取術	1	
腎盂・尿管	腎尿管全摘術	8	(6)
	尿管部分切除術	1	(1)
	尿路変更術	5	
	経尿道的尿路結石除去術(TUL)	28	
	経尿道的尿管ステント留置術	29	
	尿管ステント交換術	50	
	尿管鏡	14	
	その他	11	
腹壁	CAPD カテーテル留置術	3	(3)
	CAPD カテーテル抜去術	7	
	尿膜管摘出術	0	
	その他	0	
後腹膜	後腹膜リンパ節郭清術	2	(1) (1)
	後腹膜腫瘍切除術	2	
	リンパ嚢腫開窓術	1	
	その他		
膀胱	経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-B t)	117	
	経尿道的膀胱結石除去術	11	

	膀胱全摘術、尿路変更術 膀胱部分切除術 膀胱破裂修復術 その他	2 1 1 9	
前立腺	ロボット支援前立腺全摘術 経尿道的前立腺レーザー手術 (PVP) 経尿道的前立腺手術 (TUR-P) 経会陰式前立腺生検	21 16 3 17	(21)
尿道	内尿道切開 尿失禁手術 (TOT) その他	4 0 7	
陰茎・陰囊	環状切除術・背面切開術 陰囊水腫根治術 陰茎部分切除術 その他	3 6 0 1	
精巣	高位精巣摘除術 精巣固定術 その他	8 1 3	
その他		3	
合計		428	(50)

学会発表

- 1 岡田卓也 限局性前立腺癌に対するビカルタミド単独療法の有用性の検討
第 66 回日本泌尿器科学会中部総会 2016/10/29 (三重)
- 2 大饗政嗣 尿膜管臍瘻に対する腹腔鏡下尿膜管切除術 10 例の検討
第 66 回日本泌尿器科学会中部総会 2016/10/29 (三重)
- 3 宗田 武 前立腺生検後に排尿障害を来す因子についての検討
第 104 回日本泌尿器科学会総会 2016/4/25 (仙台)
- 4 宗田 武 ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の検討
第 30 回日本泌尿器内視鏡学会総会 2016/11/19 (大阪)
- 5 白石裕介 転移性副腎腫瘍に対する副腎摘除術の検討
第 104 回日本泌尿器科学会総会 2016/4/24 (仙台)
- 6 白石裕介 タクロリムス血中濃度測定における CLIA 法と ECLIA 法の比較
第 32 回腎移植・血管外科研究会 2016/5/27 (姫路)
- 7 白石裕介 タクロリムス血中濃度測定における CLIA 法と ECLIA 法の比較
第 52 回日本移植学会総会 2016/9/30 (東京)
- 8 白石裕介 腎移植後の前立腺癌に対して RALP を行った 1 例
第 35 回泌尿器科手術研究会 2017/1/28 (京都)
- 9 白石裕介 腎移植後の前立腺癌に対して RALP を行った 1 例
第 50 回日本臨床腎移植学会 2017/2/19(神戸)
- 10 藤原真希 医原性尿管損傷の臨床的検討
第 66 回日本泌尿器科学会中部総会 2016/10/29 (三重)

書籍

- 1 宗田 武、武曾恵理 精巣炎と血管炎 リウマチ科 56 巻 2 号 P146-151
2016 科学評論社